



## お知らせ・予定

(HPでも随時お知らせ中。そちらもご覧下さい)

### かん子の予定・02月～03月

- 02月11日 高知で楽しく学校図書館を応援する会（塩谷先生の授業二回目）
- 02月12日 大阪市図書館で、科学の本の読み聞かせ
- 02月18日 堺市で司書講習 2回目
- 02月19日 足利市立葉鹿小学校で一年生に授業
- 03月04日 高知楽しく学校図書館を応援する会のラスト・講演会やります
- 03月06日 刈谷市くるくる、で図書コーナー作り
- 03月21日 東京鷺ノ宮で塩谷京子さんの3回目の授業「調べるとはなにか」
- 03月31日 名古屋で、塩谷先生の第2回目の授業「考えるとはなにか？」

## 図書館情報

司書便りです。 (2018.01/22 投稿記事より)



まだ一組にしか読んでませんが、1年生の読み聞かせで、驚きの光景が！

かん子さんのおすすめの『りんごかもしれない』を読んだんです。

「ちょっと前に他の学年でも人気の本だったので、今日はこの絵本を読もうと思います」といって、表紙をみせると『えっ？なにそれ？』という声が多数聞こえてきました。（えっ？知らないのかな？）と思いながら「読んだことない？」と聞くと



『読んだことも読んでもらったこともない』  
という声があちこちから聞こえ、みんな首を傾げてたり振ったりしていました。

(いけるのかな?)  
と、興味津々で読みはじめると、最初は、ちょっとふざけたような合の手が……。  
(ページめくるたびに『だってリンゴだってわかっているじゃん』など)  
でも、その子が途中で大笑いしだしてから、どんどん笑いがおこってきました。

そうして読み終わった瞬間  
『あー！面白かった！』  
と満面の笑みでさげんでる子が一。  
その後ひとりの子が  
『「りんごかもしれない」を借りれますか?』  
と行ってきて  
(この絵本を好きな子には渡さないと)  
とあって  
「どうぞ！」  
と渡しました。

続けざまに  
『その絵本のシリーズありますか?』  
と他の子に聞かれ、ヨシタケさんの絵本を書架から出すと、わらわらとみんなが集まって  
きました。  
そのあと、じゅうたんでクラスの3分の1の子が、みんな夢中でヨシタケさんを読みふけ  
っていました☺  
それもみんなで、回し読みして!!

あんな風に絵本の読書会がここで広がるなんて……初めてです。  
で、複数のこども達で、ヨシタケさんの絵本は、全て借りられていきました☺  
みなさん、お気に入りを選ばれてー。

彼らが心から喜んでくれる本を、たくさん掘り出したいと思います。

### 危険生物の本の一覧です。(2018.1/29 投稿記事より)

危険生物の本の一覧です。  
九州の山口さんが作ってくれました。  
上の四冊がおすすめで、あとは千円以下のものをいれればいいと思う……そうです。  
予算に応じていれてください。  
いま一番人気のジャンルです。  
よろしくお願いします。

【危険生物の本の一覧は下記のアドレスで見られます☆多】  
<http://www.akagikanko.jp/uploads/kikenlist.pdf>

## 近況報告

---

**広辞苑のキャッチ** (2018. 2/7 投稿記事より)

これが今度の広辞苑のキャッチなんだけど……。  
どう思う？  
なんか違う気がするんだよなあ。  
ことばが ‘自由’ なら、辞書はいらなくない？  
「言葉は人を自由にする」  
ならそうだと思うけど……。  
定義がわかると自由になるもの。

**いまは売り手市場だというのが、** (2018. 2/2 投稿記事より)

いまは売り手市場だというのが、私は(￣ー￣)と思う。  
大企業にも、なんでこの人が採用されたんだろう、という人がたくさんいるんだもの。  
それも一目見てわかるレベルだよ？  
これがわからない？  
ということは、そこの企業の商品も信用できない気がしてくる。  
各企業の担当者には、学歴だの、成績だのではなくて、本当に仕事ができる人を採用してもらいたいと思う。  
自分の会社の将来がかかっているというのに、もう、年齢とか、成績とか学歴とか性別だつて、どーでもいいでしょう？  
仕事ができる人を採用して、ちゃんと働けるように厚遇してください。  
そうしたら、ほっといてもうまくいくに決まってるんだから。  
小学生でもわかるようなこのことが、なぜわかんないのかなあ。  
これ以上、日本が無能になったら困るんだよ。  
日常生活に差し支えるよ。

**おまけのお知らせ****新連載「ベッドでミステリー」が始まりました (スタッフより)**

昨年より連載してまいりました『お風呂でミステリー』を終了し、  
2月より短編に変わってミステリーの長編のご紹介が始まりました。

連載タイトルも、さすがに長編でお風呂は上気せるよ... (^\_^;  
と、いうことで一新。  
『ベッドでミステリー』です。

かん子先生曰く、

「なんか最近、手応えのある小説がなーい〜、夜寝る前になんか読みたい〜、と思ってるかた、ぜひどうぞ。」

と、いう事ですので、皆さまどうぞお楽しみに！

... でも、夜更かしはしすぎませんように（笑）

## 来年度の年間ご購読料、受け付けいたします。（スタッフより）

次回は2018年4月号～2019年3月号までのご購読になります。

引き続きご購読をご希望頂く方は購読料金のお振込みをお願い致します。

間違い防止のため、お振込用紙にはユーザ名・メールアドレスと共に「2018年4月号からの購読分」「2018年度分」等と明記して頂きますようお願い申し上げます。

◎かんこ新聞ここまで・・・

ご購読ありがとうございました。次回も宜しくお願い致します！

### ◎かんこ新聞購読登録は年度単位です。

4月から翌年3月まで12号分（1年分）購読・閲覧・印刷できます。

今期は2017年4月号～2018年3月号になります。

### ◎サイトにログインしてご購読下さい。

ユーザー名とパスワードを設定していただきますと、新聞購読会員用ログイン画面にお入りいただけます。ご希望の新聞アイコンをクリックしていただけます。

<http://www.akagikanko.jp/modules/tinyd4/index.php?id=45> に詳細説明がございます。

ご参照ください。

## かんこ新聞 購読会員

-----年間購読料 1000円-----

今期は2017年4月号から2018年3月号までです。

### ●必ず 住所・氏名・メールアドレスをご記入下さい。

購読会員用のログインをこちらで設定希望の方は上記の他「購読設定希望」と書き加えてください。

### ●振込先： ゆうちょ銀行 振込口座 記号 番号（右詰） 00160-3- 24404

加入者名： 社会福祉法人 埼玉福祉会

★お振込み用紙には必ずユーザ名・メールアドレスの記載をお願い致します。ない場合、お振込み頂いてもお客様のユーザ情報に反映されず、再度お振込みをお願いする場合がございます。お手数ですが、何卒宜しくお願い致します。

★購読料金の請求および支払期限はとくにございません。おついでのと看、気がむいたときにお振込ください。

かんこ新聞 2月号 2018年2月15日発行 著者 赤木かん子 通巻 202号

新聞サイト <http://www.akagikanko.jp/> 電話 048-481-2188

お問合せ [kankosinbun@akagikanko.jp](mailto:kankosinbun@akagikanko.jp) 年間 12回発行 年間購読料 1000円

発行所 352-0023 埼玉県新座市堀ノ内 3-7-31 社会福祉法人 埼玉福祉会

新聞の購読ありがとうございます。表示の不具合、文字列のズレ、などがございましたら、下記アドレス宛にご連絡くださいますようお願い致します。早急に対処いたします。

「新聞ファイルについて」ご質問係 [kankosinbun@akagikanko.jp](mailto:kankosinbun@akagikanko.jp)